

石巻エリア

東松島市
石巻市／女川町／



石巻エリアは県東部に位置し、石巻市、女川町、東松島市からなる2市1町です。
石巻市では、令和3年7月に「石巻市震災遺構大川小学校」が一般公開され、津波により犠牲となった児童・教職員の慰霊や追悼の場となるとともに、被害の事実や学校教育下における事前防災と避難の重要性を伝えています。
女川町では、6月に東京オリンピックの聖火リレーが行われ、住民らが復興支援への感謝や地域への想いを胸にトーチをつなぎ、震災から立ち上がった町の様子を世界に発信しました。
東松島市では、旧小野小学校と一部プレハブ仮設校舎を使用していた「鳴瀬桜華小学校」の新校舎が落成し、4月から新校舎での授業が始まりました。校舎は「里山の学校」をコンセプトに自然と共生し豊かな心を育む学校を目指して整備され、災害時には高台避難所を兼ねた地域の防災拠点として機能します。



石巻エリア

被害状況

	地域合計	県内合計
死者	5,301人	10,568人
行方不明者	696人	1,215人
全壊	28,487棟	83,005棟
半壊	18,956棟	155,130棟

令和3年10月31日現在

災害公営住宅整備状況

	平成31年3月末
計画戸数	6,416戸
完了戸数	6,416戸

応急仮設住宅入居者数

	平成24年4月	令和2年12月
プレハブ住宅	24,517人	0人
民間賃貸借上住宅	16,968人	0人
計	41,485人	0人

令和2年12月31日現在



石巻エリアの定点観測

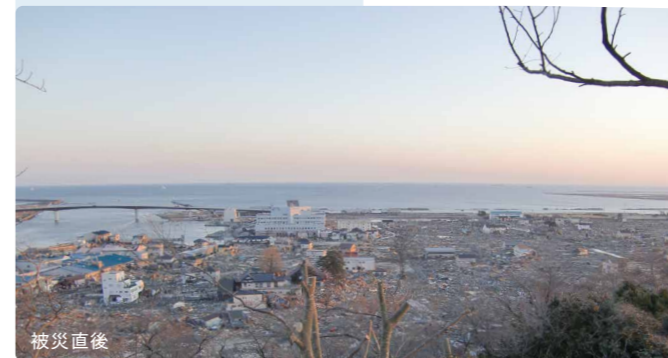
石巻市門脇地区

旧門脇小学校は東日本大震災の記憶と教訓を伝える遺構として整備が進められ、令和4年4月に内部の公開を予定しています。



石巻市門脇地区

令和3年3月には「石巻南浜津波祈念公園」がオープンし、同年6月には地内に「みやぎ東日本大震災津波伝承館」が開館しました。



提供:石巻市

女川町鷲神浜地区

観光施設「マリナル女川」があった鷲神浜地区は、令和2年3月に町民待望の唯一のスーパーが本設営業を再開しました。



女川町鷲神浜地区

女川町中心部では津波の驚異的な水圧により江島共済会館などビル3棟が土台から引き抜かれ、横倒しになりました。



写真提供:3.11 オモイデアーカイブ